

令和2年度学校評価総括表

徳島県立阿南支援学校

教育目標	本年度の重点課題
<p><徳島県教育の基本目標></p> <p>とくしまの未来を切り拓く，夢あふれる「人材」の育成</p> <p><学校経営基本方針></p> <p>1 教育方針</p> <p>一人一人の特性に応じた教育を行い，その可能性を最大に伸ばし，社会参加や自立につながる児童生徒の育成を図る。</p> <p>校 訓</p> <p>あかるく ゆたかに たくましく</p> <p>2 教育目標</p> <p>(1) 自らが生活するための基礎的な力を身につけ，進んで身の回りのことができる児童生徒を育てる。</p> <p>(2) 健康で安全な生活に努め一人一人に応じた体力づくりを行い，粘り強く活動できる児童生徒を育てる。</p> <p>(3) 学ぶことに興味をもち，豊かな感性を養い，自分の思いを表現できる児童生徒を育てる。</p> <p>(4) 生活経験の拡大を図り，人との関わりを深め，集団生活で協調できる児童生徒を育てる。</p> <p>(5) 社会生活に必要な知識や技能を習得し，積極的に社会参加・自立できる児童生徒を育てる。</p>	<p>1 安心・安全な学校づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none">・感染症予防，事故防止対策の徹底・防災対策の充実・緊急連絡体制の強化 <p>2 多様性を育むキャリア教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none">・自己肯定感を高める教育活動の実践・小中高がつながる学びの推進・教員の専門性，指導力の向上，状況に応じた指導の改善・職業教育の見直しと検討 <p>3 地域とともにある学校づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none">・地域と連携した学習活動の推進・地域交流及び地域貢献の推進

[令和2年度学校評価総括表 小学部]

(学校名：徳島県立阿南支援学校)

自己評価		学校関係者評価		次年度への課題と今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価	学校関係者の意見	
[本年度の重点課題] 安心・安全な学校づくりの推進 [下位組織レベル] 1 児童の安全や健康についての情報共有及び事故防止対策の徹底	評価指標 1 学部内アンケートにおいて、児童の安全や健康について情報の共有や予防の対策ができた と回答した学部教員が、全体の85%以上になる。	評価指標の達成	総合評価 (評定)	
	活動計画 1-①感染症予防のために、児童に対して手洗いや手指消毒、検温等を行い、常に健康観察をする。 1-②授業場所の換気や机の配置等の工夫をする。 1-③毎日1回は各学級をまわって確認し、環境設定等が不十分であれば改善する。 1-④月2回の学部会において、健康や安全に関する配慮事項について毎回児童の情報提供の時間を設定し、情報共有をする。 1-⑤ケガや事故につながる恐れのある事象についてはインシデント・アクシデント報告書を作成し、注意喚起や事故防止対策を行う。 1-⑥職員朝会や部会で周知し、共通理解を図る。	活動計画の実施状況	(所見)	
[本年度の重点課題] 多様性を育むキャリア教育の推進 [下位組織レベル] 1 日常生活に必要な知識・技能を養い、児童の自立度を高める	評価指標 1 個別の指導計画の短期目標設定時に、「日常生活の指導(朝・給食・帰り)」の日常生活チェックシートを活用して、目標を1つ以上設定する。その目標を達成した児童が全体の80%以上になる。	評価指標の達成	総合評価 (評定)	
	活動計画 1-①4月・5月に「日常生活の指導(朝・給食・帰り)」の日常生活チェックシートを活用して実態を把握する。 1-②昨年度の各日常生活チェックシートの評価が6段階の評価3(指さしと声かけ)から評価5(見守りありで一人でできた)までの項目から個別の指導計画の目標を設定する。 1-③個別の指導計画提出時に、学部長が目標を確認する。 1-④1ヶ月に1回、4グループに分かれてケース検討会を実施し、進捗状況を確認する。指導目標や手だての検討が必要なケースについて話し合い、改善策を出し合う。 1-⑤個別の指導計画の評価後に、達成状況をまとめる。 1-⑥年度末に学部教員にアンケートを行い、次年度の課題と改善策を検討する。	活動計画の実施状況	(評定)	

* 「評定」の基準 A：十分達成できた B：概ね達成できた C：達成できなかった

[令和2年度学校評価総括表 中学部]

(学校名：徳島県立阿南支援学校)

自己評価		学校関係者評価		次年度への課題と今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価	学校関係者の意見	
[本年度の重点課題] 安心・安全な学校づくりの推進 [下位組織レベル] 1 感染症予防，事故防止対策の徹底	評価指標 1 決まった時間に手洗いができているかを記録し，達成率が80%以上になる。	評価指標の達成	総合評価 (評定)	
	活動計画 1-①集会活動の計画に，手洗いのやり方やマスクの着用等について学べる機会を取り入れ，定期的に確認ができるようにする。 1-②自立活動の時間に清潔や感染症予防について，役立つスキルの獲得ができるようにグループ別に計画を立て，実践に取り組む。 1-③設定した時間（登校後，朝の運動後，給食前，下校前）に手洗いができているかの記録を7月と1月にとり，2回の記録時に達成率をだす。	活動計画の実施状況	(所見)	
[本年度の重点課題] 多様性を育むキャリア教育の推進 [下位組織レベル] 1 小中高がつながる学びの推進	評価指標 1 「朝と帰りのチェックシート」または「清掃のチェックシート」を活用して個別の指導計画の目標を立て，その目標を達成した生徒が全体の80%以上になる。	評価指標の達成	総合評価 (評定)	
	活動計画 1-①小学部から使っている「朝と帰りのチェックシート」または高等部で作成した清掃マニュアルを参考に作成した「清掃チェックシート」を生徒の実態に応じて活用し，正確に実態を把握する。 1-②担任と授業担当者でそれぞれのチェックシートを使って話し合い，日常生活の指導や自立活動の目標を設定し，指導に取り組む。 1-③定期的に報告会を持ち，状況を共有して指導方法の改善やアイデアを出し合い，今後の指導に役立てられるようにする。 1-④コンサルテーション事業を活用し，取り組みの進め方について助言をいただき，指導の促進や改善に役立てる。 1-⑤掃除のやり方について，高等部の技能検定練習場面や普段の掃除場面を見学し，掃除について学べるようにする。 1-⑥前期末，後期末に達成度を確認し，チェックシートの達成度を確認する。 1-⑦クラスごとに取り組みについてまとめ，事例報告集に掲載して成果を教員間で共有できるようにする。	活動計画の実施状況	(所見)	

* 「評定」の基準 A：十分達成できた B：概ね達成できた C：達成できなかった

[令和2年度学校評価総括表 高等部]

(学校名：徳島県立阿南支援学校)

自己評価			学校関係者評価	次年度への課題と今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価	学校関係者の意見	
[本年度の重点課題] 安心・安全な学校づくりの推進 [下位組織レベル] 1 感染症予防，事故防止対策の徹底	評価指標 1 感染症予防・事故防止についての情報共有・対応策検討の時間を学部の度に設定する。	評価指標の達成度	総合評価 (評定)	
	活動計画 1-①感染症や事故についての情報は管理職に報告するとともに学部会等で共有し，対応策を検討し，周知する。 1-②事故及び重大な事故や怪我に繋がる恐れのあるものは，「インシデント・アクシデント」の報告書に記載を促し，高等部の共有フォルダに入力し，情報共有をはかる。	活動計画の実施状況	(所見)	
[本年度の重点課題] 多様性を育むキャリア教育の推進 [下位組織レベル] 1 コミュニケーション能力の育成 2 職業教育の見直しと検討(学科再編をみすえた教育課程の検討)	評価指標 1 コミュニケーション能力の向上が見られた生徒が80%以上になる。 2 学科再編検討委員会を年3回以上開催し，提案書を作成する。	評価指標の達成度	総合評価 (評定)	
	活動計画 1-①個別の指導計画においてコミュニケーション能力の向上に関する目標を立て，実践する。 1-②個別の指導計画において，コミュニケーション能力及び社会性の育成に関する項目の評価が向上しているかどうかをチェックする。 1-③自立活動の内容・指導方法を検討し，共有する。 2-①学科再編検討委員会 5月…学科編成についての経過の確認と今後のスケジュールについての確認 6月…提案書の提出。県との協議を行う。 7月～12月…以下の内容について協議する。 ①教育課程に関すること ②生徒募集に関すること ③進路に関すること ④周知に関すること ⑤施設設備に関すること ⑥人的配置に関すること 2月…課題整理と次年度の取り組みを検討する。	活動計画の実施状況	(所見)	
[本年度の重点課題] 地域とともにある学校づくりの推進 [下位組織レベル] 1 地域資源を活用した学習活動の推進	評価指標 1 竹林再生会議と連携し，授業で竹林関係の作業が実施する。	評価指標の達成度	総合評価 (評定)	
	活動計画 1 5月～竹和紙作業開始 6月～肥料作り・ブルーベリー栽培等 7月～作品作り等 10～2月 展示・発表等 3月～まとめ	活動計画の実施状況	(所見)	

* 「評定」の基準 A：十分達成できた B：概ね達成できた C：達成できなかった

自己評価		学校関係者評価		次年度への課題と 今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価	学校関係者の意見	
[本年度の重点課題] 安心・安全な学校づくりの推進 [下位組織レベル] 1 校内の防災対策の見直し・検討をし、必要な訓練等を行う。	評価指標 1-①児童生徒の備蓄食の見直しをする。 ----- 1-②防災備蓄品等の一覧表を含めた、新しい危機管理対策ファイルを発行する。 ----- 1-③避難訓練に、従来までにはなかった訓練を追加する。	評価指標の達成度 	総合評価 (評定) (所見)	
	活動計画 1-①5年以上保存可能な備蓄食を、児童生徒の80%以上が準備する為に、個別に現在の備蓄食を確認する。今年度又は来年度中に消費期限を迎える児童生徒は必ず5年以上保存可能な備蓄食に切り替えてもらうよう、担任と保護者に説明する。 ----- 1-②防災関係の備蓄品の所在と個数、配付元を明確にする。一覧表にまとめ、危機管理対策ファイルに保存する。 ----- 1-③地震避難訓練時に給食の代わりに、備蓄食を食べる訓練と新たに引き渡し訓練を計画し、実行する。	活動計画の実施状況 		

* 「評定」の基準 A：十分達成できた B：概ね達成できた C：達成できなかった

自己評価			学校関係者評価	次年度への課題と 今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価	学校関係者の意見	
[本年度の重点課題] 安心・安全な学校づくりの推進 [下位組織レベル] 1 新型コロナウイルス感染症予防対策として、3密を避けるための授業の実施場所について検討し、感染者0を目指す。	評価指標 1 3密予防のための授業の実施場所について、教室の対策はできていたという教員の評価が80%以上となる。	評価指標の達成度 	総合評価 (評定) (所見)	
	活動計画 1 各学部ですべての授業について実施場所と参加人数を照らし合わせる。密になりそうな授業については他学部とも話し合い、最善策を模索していく。	活動計画の実施状況 		
[本年度の重点課題] 多様性を育むキャリア教育の推進 [下位組織レベル] 1 キャリア教育の視点から、将来必要な力を養うための教育課程・教育内容の見直しを行う。	評価指標 1 各学部の課題をあげ、その70%について改善案をまとめ、8月上旬までに次年度の教育課程を作成する。	評価指標の達成度 	総合評価 (評定) (所見)	
	活動計画 1-①小学部において、体育の授業の学習内容と指導形態のあり方について、実態把握を行い、課題について検討する。 1-②中学部において、生徒の実態に合わせた授業グループの編成や学習内容について検討する。 1-③高等部において、昨年度までにまとめた職業科の学科再編案について、教育課程について検討する。	活動計画の実施状況 		

* 「評定」の基準 A：十分達成できた B：概ね達成できた C：達成できなかった

[令和2年度学校評価総括表 研究課]

(学校名：徳島県立阿南支援学校)

自己評価			学校関係者評価	次年度への課題と 今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価	学校関係者の意見	
<p>[本年度の重点課題]</p> <p>多様性を育むキャリア教育の推進</p> <p>[下位組織レベル]</p> <p>1 指導内容系統表（国語）の月齢 72 ～ 132 ヶ月の項目において、小・中・高等部の学習のつながりがさらに明確になるよう改訂を行う。</p> <p>2 子どもたちが自信を持って参加できる授業づくりや問題行動の改善のために、全学部で専門家派遣事業を活用する。</p>	<p>評価指標</p> <p>1 各発達年齢において、4～5の項目を設定する。その際に、新学習指導要領や進路別チェックリストの国語に関連する内容を発達年齢ごとに入れる。</p> <p>2 学部研修や専門家との指導手続きの話し合いの機会を各2回設定する。年度末に各学部の取り組みや効果的な支援方法を全教員で共有するための報告会を行う。</p>	<p>評価指標の達成度</p>	<p>総合評価</p> <p>(評定)</p> <p>(所見)</p>	
	<p>活動計画</p> <p>1-① 先行研究事例や進路別チェックリストより必要な学習内容をリスト化する。</p> <p>1-② リスト化した内容がどの年齢に当てはまるか、新学習指導要領小学校1～6年の国語単元一覧表と照らし合わせる。</p> <p>1-③ 特に重要度が高い項目を精選する。年度末には新しい指導内容系統表を使って、次学年への引き継ぎが行えるよう様式を整える。</p> <p>2-① 研究課員の中より各学部ごとに研修担当リーダーを配置し、計画書作成や指導や研修の実施に当たって、担任・担当をサポートする体制を構築する。</p> <p>2-② コンサルテーションを実施し、放課後に学部研修会や報告会を開催して、情報共有に役立てる。</p> <p>2-③ 小学部のコンサルテーション事例（SWPBS / 学校全体で取り組むポジティブな行動支援）では、2-②以外に、月1回グループ検討会を実施し、指導目標の妥当性、方向性、指導の進捗状況について話し合い、個々の教職員が持つ専門性・アイデアを共有する。</p>	<p>活動計画の実施状況</p>		

* 「評定」の基準 A：十分達成できた B：概ね達成できた C：達成できなかった

[令和2年度学校評価総括表 図書情報課]

(学校名：徳島県立阿南支援学校)

自己評価		学校関係者評価		次年度への課題と今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価		
[本年度の重点課題] 安心・安全な学校づくりの推進 [下位組織レベル] 1 情報モラルに関する指導の充実改善を図るために、研修や啓発活動を計画的に推進する。	評価指標 1 年間7回以上情報モラルに関する職員研修や啓発を実施する。また、年度末の調査において、95%以上の教員が理解し実践できたと答える。	評価指標の達成度	総合評価 (評定)	
	活動計画 1 情報モラル教育年間計画をいつでも閲覧できるように配置し、職員会議や職員研修等において、啓発や研修を年間7回以上実施する。また、年度末の調査を行い成果等を評価する。	活動計画の実施状況	(所見)	
[本年度の重点課題] 多様性を育むキャリア教育の推進 [下位組織レベル] 1 研修や啓発の充実を図ることによって、教員一人一人のICT活用指導力の向上を図る。また、ICT環境や校務システムの充実改善を図ることにより、小学部から高等部まで一貫した系統的な指導や指導に係る校務等を効果的かつ効率的にできるよう推進する。	評価指標 1-① ICT活用指導力に関する研修や啓発を年間7回以上実施する。 1-② ICT機器を活用した授業を年間5回以上実施する教員の割合を92%以上とする。 1-③ iPadと接続できるモニター等を常時設置している教室の割合を15%以上向上させる。	評価指標の達成度	総合評価 (評定)	
	活動計画 1-① ICT活用指導力に関する啓発や研修を年間7回以上実施するとともに、年度末に職員アンケートを実施し、どのように実践したかについて調査する。 1-② 時宜を捉えて職員への啓発を図り、具体的授業実践に関する職員アンケートを年度末に実施し、どのように実践したかについて調査する。 1-③ 各種事業等への積極的な参加を図るとともに県費等による備品の充実を図り、視聴覚機器を年間2台程度増設できるようにする。	活動計画の実施状況	(所見)	
[本年度の重点課題] 地域とともにある学校づくりの推進 [下位組織レベル] 1 地域等に対しての学校ホームページによる情報発信を活性化させ、開かれた学校を目指した取り組みを積極的に推進する。	評価指標 1 学校ホームページの情報発信を活性化し、更新が必要なページを年間4回以上更新する。	評価指標の達成度	総合評価 (評定)	
	活動計画 1 学校ホームページの充実に向けての担当者等への啓発研修を推進する。また、更新頻度が上がるように、更新状況等について時宜を捉えて全職員に周知する。また時宜を捉えて、更新ができていない担当者に更新をするように促す。	活動計画の実施状況	(所見)	

* 「評定」の基準 A：十分達成できた B：概ね達成できた C：達成できなかった

[令和2年度学校評価総括表 人権教育課]

(学校名：徳島県立阿南支援学校)

自己評価			学校関係者評価	次年度への課題と 今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価	学校関係者の意見	
[本年度の重点課題] 多様性を育むキャリア教育の 推進 [下位組織レベル] 1 お互いを尊重する態度の 育成を図り，人権に関する様々 な情報発信を行う。	評価指標 1-①毎月10日の「人権の日」を基本として，さ わやかクラブの部員による人権放送を月1回以 上，実施する。 ----- 1-②学校祭をはじめ様々な行事へ参加すること により，年間2回以上，作品発表の機会をもつ。	評価指標の達成度 	総合評価 (評定) (所見)	
	活動計画 1-①人権放送を通して，児童生徒や教職員に対 して「平和の折り鶴」作成の呼びかけや人権の大 切さについての発信を行う。 ----- 1-②あいぼーと徳島や阿南市が主催する，「人 権に関する児童生徒の作品」募集事業の標語ポス ター部門や，作詞・作曲部門に応募し，校内外に おける様々な機会を通して，子どもたちによる作 品の発表を行う。	活動計画の実施状況 		
[本年度の重点課題] 地域とともにある学校づくり の推進 [下位組織レベル] 1 地域交流及び地域貢献活 動の機会をとおして，人権尊重 ・人権擁護の意識啓発に努める。	評価指標 1 地域で催される人権教育を推進するための様 々な活動や行事に，年間2回以上，児童生徒や教 職員，保護者が参加する機会をもつ。	評価指標の達成度 	総合評価 (評定) (所見)	
	活動計画 1 阿南市人権教育協議会が主催する「身元調査 お断り」ワッペン運動の該当啓発活動や阿南市人 権フェスティバル等，人権教育を推進するために 地域で行われる様々な活動や行事に，児童生徒や 教職員，保護者が参加する機会をもつ。	活動計画の実施状況 		

* 「評定」の基準 A：十分達成できた B：概ね達成できた C：達成できなかった

自己評価		学校関係者評価		次年度への課題と 今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価	学校関係者の意見	
<p>[本年度の重点課題]</p> <p>安心・安全な学校づくりの推進</p> <p>[下位組織レベル]</p> <p>1 安心・安全に学校生活を送るために児童生徒自らが考え行動できる力を育む。</p> <p>2 研修方法や訓練方法を検討し、各種対応マニュアルや実状調査について、教員への周知が確実にできるようにする。</p>	<p>評価指標</p> <p>1-①自力通学生への通学指導(登下校時の立哨指導・集会)を年10回以上実施する。</p> <p>1-②自転車通学生の自転車点検の実施率の向上と点検結果を利用した安全指導を実施する。</p> <p>1-③生徒の現状を把握し、スマホ教室を実施する。</p> <p>2-①児童生徒捜索訓練の早期実施と見直したマニュアルの教員への周知を実施する。</p> <p>2-②不審者侵入時の各班の動きが担当教員に周知する。</p> <p>2-③いじめ実状調査の結果を元に各学部で生徒の現状を教員に周知する。</p>	<p>評価指標の達成度</p>	<p>総合評価</p> <p>(評定)</p> <p>(所見)</p>	
	<p>活動計画</p> <p>1-①学校安全の日に実施する。</p> <p>1-②点検表を担当に配付し、実施結果を担当が集計し、担任と連携して不備箇所の改善や安全指導を実施する。</p> <p>1-③生徒の使用実態や昨年度までのトラブル例を講師に伝えるとともに SNS トラブルの現状や正しい使い方など正しい知識についても習得できる内容で実施を計画する。</p> <p>2-①4～5月中の実施と訓練後の意見を集約し、マニュアルの改善点をまとめる。</p> <p>2-②訓練内容を不審者の初期対応や対応班行動を主に実施していたが、他の教員の行動確認できる内容で訓練を計画実施する。</p> <p>2-③いじめ実状調査の実施(7月・12月・2月)と実施方法を事前に教員に周知する。</p>	<p>活動計画の実施状況</p>		

* 「評定」の基準 A：十分達成できた B：概ね達成できた C：達成できなかった

自己評価			学校関係者評価	次年度への課題と 今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価	学校関係者の意見	
[本年度の重点課題] 多様性を育むキャリア教育の 推進 [下位組織レベル] 1 ICTを活用した児童生 徒総会を開催する。	評価指標 1 ICTを活用した児童生徒総会を3回以上開 催する。	評価指標の達成度	総合評価 (評定)	
	活動計画 1-①児童生徒会役員会において、児童生徒総 会の内容や実施方法について話し合う場を設 定する。 ----- 1-②図書情報課と連携し、児童生徒総会の動 画を撮影し、番組を作成する。 ※番組は校内ネットワークの画像フォルダに保 存し、各担任がipad等に移動させ教室等に 持ち込む。校内放送ウイークの特別活動や生 活単元学習等の時間に児童生徒が視聴する時 間を設定する。 ----- 1-③番組に関する意見や感想を参考にし、次 の番組に向けた総括の場を設定する。	活動計画の実施状況	(所見)	
[本年度の重点課題] 地域とともにある学校づくり の推進 [下位組織レベル] 1 マスコットキャラクター 「ひまちくりん」の短編アニメーションを 作成し、ホームページから閲覧できるように する。	評価指標 1-①児童生徒会役員会において、「ひまちくり ん」の短編アニメーション作成に向けた話し合 いを3回以上実施する。 ----- 1-②③「ひまちくりん」の短編アニメーション を11月末までに作成し、ホームページ上にア ップする。	評価指標の達成度	総合評価 (評定)	
	活動計画 1-①児童生徒会役員会において、「ひまちくり ん」の短編アニメーションの作成に向けて話し 合いをする。 ----- 1-② 必要に応じて、美術教員や図書情報課の 教員と連携し、協同する。 ----- 1-③ 完成したら、生徒総会で校内に周知した 後、ホームページ上にアップする。	活動計画の実施状況	(所見)	

* 「評定」の基準 A：十分達成できた B：概ね達成できた C：達成できなかった

自己評価		学校関係者評価		次年度への課題と 今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価	学校関係者の意見	
[本年度の重点課題] 安心・安全な学校づくりの推進 [下位組織レベル] 1 安心や安全に配慮した就業体験を計画し、実施する。	評価指標 1 安心や安全に配慮した就業体験が実施できたという高等部教員の評価が80%以上となる。	評価指標の達成度	総合評価 (評定)	
	活動計画 1-①保護者に新型コロナウイルス感染症防止対策についての文章を作成・配付して就業体験への協力を依頼する。 ----- 1-②保護者に新型コロナウイルス感染症防止策をとったうえでの就業体験への参加の有無を選択してもらう。 ----- 1-③健康観察表を作成・配布し、就業体験中に健康チェックをして保護者の確認印をもらう。 ----- 1-④就業体験前に引率教員に新型コロナウイルス感染症防止対策を周知徹底する。 ----- 1-⑤感染状況等を考慮しながら感染症予防対策や就業体験の計画・実施等について課会で検討する。 ----- 1-⑥必要に応じて事業所や施設と適宜連絡をとる。	活動計画の実施状況	(所見)	

* 「評定」の基準 A：十分達成できた B：概ね達成できた C：達成できなかった

自己評価		学校関係者評価		次年度への課題と 今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価	学校関係者の意見	
[本年度の重点課題] 地域とともにある学校づくりの推進 [下位組織レベル] 1 地域の特別支援教育に貢献できるよう、センター的機能の充実を図る。	評価指標 1-①専門性向上に関する研修会を1回以上開催する。アンケートを実施し、「専門性の向上が図れた、または今後の実践に生かすことができる」との回答が80%以上である。	評価指標の達成度	総合評価 (評定)	
	----- 1-②巡回相談員による巡回相談において、地域の関係機関のニーズに応じた相談活動を行う。		(所見)	
	活動計画 1-①-1 特別支援教育パワーアップ事業を活用し、昨年度のアンケート結果や実情を鑑み、外部講師を招聘して研修会を開く。 1-①-2 専門性向上に関するアンケートを外部参加者全員を対象に実施する。 1-②-1 巡回相談の際、対象児の個別の支援計画作成の有無を確認し、普及率を調べる。 1-②-2 支援計画の活用の仕方や指導計画の書き方について確認し、ニーズがあれば相談に応じる。	活動計画の実施状況		

* 「評定」の基準 A：十分達成できた B：概ね達成できた C：達成できなかった

自己評価			学校関係者評価	次年度への課題と今後の改善方策
重点目標	評価指標と活動計画	評価	学校関係者の意見	
[本年度の重点課題] 安心・安全な学校づくりの推進 [下位組織レベル] 1 児童生徒が安心・安全に学校生活を送ることができるように感染予防対策の徹底を図る。	評価指標 1 感染症予防対策（健康観察や手洗い・手指消毒、マスク着用、定期的な消毒、給食における予防対策）が徹底されたという教員の評価が80%以上となる。	評価指標の達成度	総合評価 (評定)	
	活動計画 1-①給食当番チェック表、健康観察表などを作成し、毎日確認して症状が見られる児童生徒には迅速に対応したり、給食における密を避けるための環境設定などを行ったりする。 1-②手洗い・手指消毒、換気、定期的な消毒、マスク着用等できているかどうか月に1回チェック表で教室毎にチェックして確認し、学校全体で感染症予防対策に取り組むことができるようにする。 1-③月に1回課会で校内ガイドラインや感染予防対策の不備や改善点を話し合い、健康管理や環境衛生を良好に保つ取り組みを進め、月に1回職員会議等で提案する。	活動計画の実施状況	(所見)	
[本年度の重点課題] 多様性を育むキャリア教育の推進 [下位組織レベル] 1 キャリア教育で必要な基本的生活習慣の育成を図る。	評価指標 1-①ヘルシークラブの運動を毎週月曜日に開催し、出席率が80%以上になる。 1-②ヘルシークラブで、生徒が正しい食生活を知ることができたと80%以上回答する。	評価指標の達成度	総合評価 (評定)	
	活動計画 1-①中学部・高等部の自力通学生徒から希望を募る。週に1回の運動や生活習慣に関する指導を継続的に行い、トークンエコノミーシステムを取り入れ意欲的に活動できるようにする。月1回課会で検討し、内容の充実を図る。 1-②曜日ごとの担当者を決め、毎日決められた時間に集合し、15分程度給食の献立と栄養素の3食分け掲示を行う活動を設定する。栄養についてのクイズ等も取り入れ、楽しく学習できるようにする。	活動計画の実施状況	(所見)	

* 「評定」の基準 A：十分達成できた B：概ね達成できた C：達成できなかった